

奏でる音色で地域を元気に♪



毎週火・木曜日に田崎地区学習センターで練習しています。

CONTENTS / 目次

広報かのや No.342 April 2020

- 04 特集
まちづくりの将来像 実現に向けて
～令和2年度 当初予算～
- 10 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「岩田 千代子 さん」
- 12 みんなの Hot News
- 14 市内を走るバスをご利用ください
- 16 東京 2020 オリンピック
いよいよ聖火が鹿屋に
- 18 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便/
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 GAP 食材を使ったおもてなしコンテスト/
おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために
- 26 かのやんよかもん
- 28 プレゼント・映画情報



鹿屋吹奏楽団

「鹿屋吹奏楽団」は昭和62年に鹿屋農業高校吹奏楽部の卒業生を中心に結成された、市内唯一の社会人吹奏楽団です。現在の団員は45人。10代から60代まで幅広い年代が集まり、日々吹奏楽の技量向上に励んでいます。取材日は、毎年開催している定期演奏会に向けて、団員同士で息を合わせる合奏日。一人ひとりが真剣な眼差しで団員一丸となって演奏していました。楽団ではこのほか、市内のイベントへの出演や福祉施設でのボランティア演奏など、年間を通して様々なステージで聴く人を楽しませています。団長の山下正博やましたまさひろさんは「もっとたくさんの方に楽団のことを知ってもらい、音楽で地域の方々に元気を与えたい」と話しました。



鹿屋吹奏楽団の演奏スケジュール等はフェイスブックで確認できます。



※4月19日(日)の「第26回 鹿屋吹奏楽団定期演奏会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期となりました。(延期日は未定)

今月のカバー



ワクワクの新生活へジャンプ!

4月は始まりの季節。ピッカピカのランドセルを背負った新1年生たちにとっては、夢いっぴいの学校生活が始まる時期です。市でも、まちづくりの将来像「ひとが元気! まちが元気! 『未来につながる健康都市かのや』」の実現に向けて、新年度の取り組みがスタート。特集では、その予算と概要を紹介します。